

以下は、1982年に『ロンドン暮らしのハンドブック』を創刊以来、婦人会ハンドブック活動の中心メンバーだった森嶋瑤子による読者の皆様へのご挨拶です。このメッセージの想を引き継ぎ、婦人会有志により活動を続けてきましたが、紙版の発行は2022年に終了いたしました。今回日本クラブ様のご厚意により、ウェブサイトへ公開させていただきます。

公開に先駆け、2024年12月現在のデータに基づき内容を更新しましたが、今後の更新はございません。このPDF版ハンドブックはあくまでも2024年12月現在の情報を記録した歴史的な記録に過ぎず、その内容の一部は将来、既に古い情報となっている可能性があるため、その正確性を保証できません。

従って、実際に行動をされる場合には、必ず公式情報などによって現在の状況を確認され、それに基づいてご自身で判断をされて行動されてください。

特にNHS制度、GP登録方法、処方箋、健診、学校の入学制度や申請方法、学期の仕組み、VFSによるビザ申請、滞在資格証明の取得手順、銀行の利用方法、税制、レート情報、コロナ禍以降の現金非対応店舗などの商習慣、各種届出の期限、大使館の業務などは常時変更されており、英国日本人婦人会および日本クラブは一切責任を負いかねますので、ご自身で必ず慎重な現状確認をお願いいたします。

またハンドブックに記載されている医療機関、学校、電話会社、不動産業者、食料品店、スーパー、オンラインショップ、その他の特定の機関や店舗などは既に存在していない可能性もありますこと、ご了承ください。

加えて、法律アドバイス、医療アドバイス、保険アドバイス、金融アドバイス、税務アドバイスを提供するものではなく、各分野の専門家のアドバイスを受けられることを強く推奨致します。

その旨どうぞご了承いただき、多くの皆様にご参考いただけることを願っております。

～英国日本婦人会ハンドブックチーム一同～

はじめに

たとえ数年間でも生活の本拠をこの国に移して暮らす方に英国日本婦人会のメンバーの経験を役立てて頂ければ、という気持ちがこの小冊子を発刊する動機でした。1982年に手書き原稿のビロックスコピーで始った創刊号以来、5回の大改訂と増刷の際の数多くの小改訂により、目まぐるしく変わる情報やIT技術の目覚ましい進歩におくれないようにと努力を重ねて参りました。2001年の第4回大改訂でパソコン入力に切り替え、同時に表紙のデザインも一新しましたが、生活経験に基づききめ細かい生活の知恵を盛り込んだ手引き書という点には変わりありません。

情報の量は増す一方ですが、他方では日本語の情報紙読むも種々ありますし、インターネットを使えば、情報は手軽に、かつ自由に得られるようになりました。同時に他では得られないような生活情報がこの小冊子で得られるというのなら、この上ない喜びです。今後もご利用者の皆様からのご批判やご提言を参考にして、訂正や追加を怠らず、より使い易く役立つハンドブックに育てて行きたいと願っています。連絡は下記の婦人会のメールアドレスにお願いします。

日本人在住者の多いロンドンの事情に多くのページを割いていますが、基本的には英国生活の手引き書でありますので、他の地域に在住の方々にも役立てて頂けると幸いです。

なおこのハンドブックに掲載されている商品名、商店名その他は、純粋に皆様の便宜のための情報で、決して広告でも婦人会の推せんでもないことを承知下さい。英国日本婦人会は正式登録された英国チャリティ法に基づくチャリティ団体で、ハンドブック出版は有志の会員によるボランティア活動の一つです。どうか無断でコピーをなさらないで下さい。



英国日本婦人会
The Japanese Women's Association
in Great Britain since 1956

英国日本婦人会
(Charity No. 294386)
jwahandbook@gmail.com

インターネット加入手続き関連

イギリスはヨーロッパの中ではインターネットが最も普及している国の一つであり、Wi-Fiなどの無線 LAN を利用出来る公共スポットやインターネット・カフェが数多くある。最近では、光ファイバーのブロードバンドが利用できる地域も増えてきた。しかしながら、開通までに時間が掛かったり、速度が安定していなかったりなどの問題が起こることもある。

1. セットアップ

最近の日本製のノート型パソコンはパワーアダプターが、イギリスの 240V に対応するので、そのまま使える場合が多い(但し、使用前にアダプターの入力電圧表示が 100V～240V となっていることを確認する必要がある)。対応していない場合はコンバーター(変圧器)を使用する必要がある。その場合は保護回路がついた精密機械用の変圧器を利用することをお勧めする。

また、モデムも国際対応になっているものが多いので、モデム用の電話線も通常は英国用の変換プラグを使うだけで使用出来る。英国のモデムケーブルが必要な場合もある。

2. プロバイダー

現在イギリスにはインターネット・プロバイダーがたくさんあり、電話やテレビとのセット割引などサービス内容には様々なものがある。

主な大手プロバイダーは下記のとおり。

- British Telecom (BT) www.bt.com
- Hyperoptic www.hyperoptic.com
- Virgin Media www.virginmedia.com
- Sky www.sky.com
- O₂ www.o2.co.uk
- Vodafone www.vodafone.co.uk
- ORBIX UK ltd (日系) <https://www.orbix.co.uk/>

※料金&サービス内容比較サイト

保険、銀行金利、携帯電話、ブロードバンドなど、英国で利用できる会社の比較サイトである。パッケージプランの比較や、相場を知ることができるので便利。

- www.gocompare.co.uk
- www.comparethemarket.co.uk
- www.money.co.uk